

そらばた
空畑遺跡（第3次） No.5

いたじょうせきせいひん
板状石製品が出土！

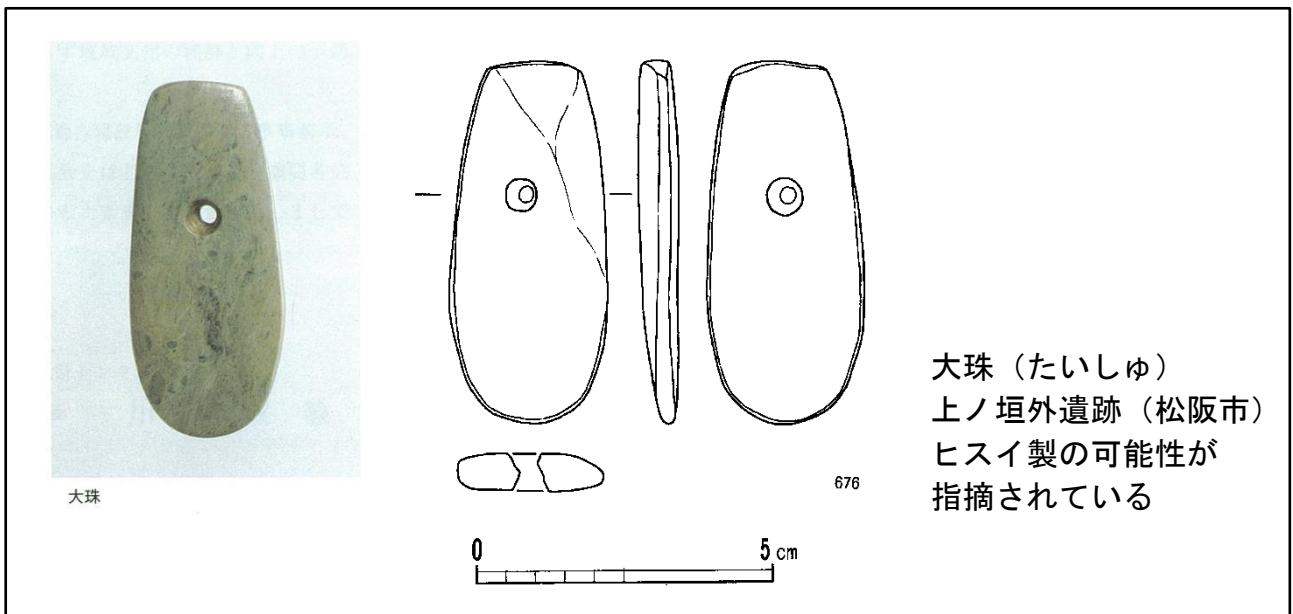


出土した板状石製品（左：おもて 右：側面）

先日球状耳飾り（けつじょうみみかざり）が出土した空畑遺跡でまた珍しい遺物が出土しました。あまり類例のない遺物であるため今回はとりあえず「板状石製品」と呼称しておきます。

この遺物は、長さ約8 cm、幅約3 cmで厚さは4 mmほどの板状をしています。石材は泥質岩と思われます。写真では分かりにくいですが、両面ともスベスベに磨かれており表面は非常に滑らかできれいなため、装身具の可能性も考えられます。中央には紐を通すためでしょうか、切目で穴があげられています。

形状の似た遺物としては松阪市の上ノ垣外遺跡で出土した「大珠（たいしゅ）」がありますが、厚みや穴のあけ方、石材などに差異がみられます。



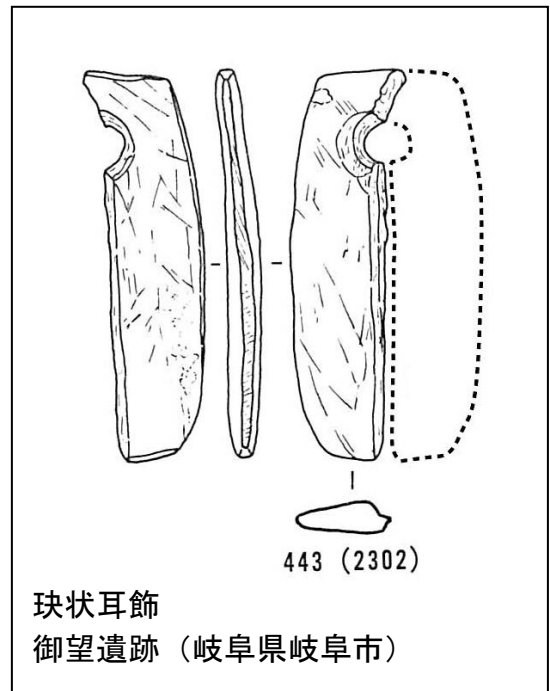
大珠（たいしゅ）
上ノ垣外遺跡（松阪市）
ヒスイ製の可能性が
指摘されている

もうひとつの可能性として、長細いタイプの玦状耳飾りがあげられます。

右は岐阜県の御望遺跡で出土した玦状耳飾りですが、長さが約6cm、厚さは5mmで緑色凝灰岩製と報告されています。大きさや厚み、石材の風合いも今回の遺物と似ています。

空畑遺跡で出土した遺物は、このような形の玦状耳飾りを作る途中のものである可能性が考えられます。そう考えると、穴を錐状の道具ではなく、わざわざ切目であけていることにもうなずけます。

その場合、今回の遺物は「玦状耳飾り未成品」ということになります。完成品ではありませんが、むしろ、玦状耳飾りがこの集落内で作られていたことや作り方の手順を知ることができる非常に貴重な遺物といえます。



<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究4課 いなべ整理所 担当者：勝山孝文・松永達也

電話番号：0594-72-8955 FAX：0594-72-8970 e-mail：maibun@pref.mie.lg.jp